

# [平和公開講座のご案内]

## いま平和憲法を守る正念場 -私たちは何を-

戦没者は、再び祖国に戦争が起きることを望んで死んでいったのではありません。祖国を思い家族を思い戦争で命を落としました。しかも、日本軍人の戦没者数230万といわれるなかで、その半数以上が餓死者（栄養失調等の戦病死も含む）だと言われています。戦争状態になれば引き返せないのが戦争です。安倍首相は年頭に、改憲案の国会提出、発議への意思を明言しました。この通常国会か秋の臨時国会に照準を合わせています。憲法9条は世界への公約であり、戦没者の命の代償・遺言です。何としても平和憲法を守りたい。そういう思いで平和公開講座を開かせていただきます。

ぜひご参加ください。

お 話 : ◇瀧本邦慶さん(96歳)

### 「私の戦争体験と平和への主張」

真珠湾攻撃、ミッドウェー海戦、  
トラック島の激戦を生き抜いて



◇西 晃さん(弁護士・大阪平和委員会会長)

### 「いま平和憲法を守る正念場—私たちは何を—」



日 時 : 2018年3月21日(水・春分の日)

午前10時~12時(受付9:30から)

場 所 : たかつガーデン (大阪府教育会館) 2階コスモス

近鉄「上本町駅」から徒歩3分

地下鉄「谷町9丁目駅」から徒歩7分

資料代 300円 (高校生以下無料)

主 催 平和を願い戦争に反対する大阪戦没者遺族の会  
(大阪平和遺族会)

協 賛 大阪空襲訴訟を伝える会 大阪平和委員会 宗教者平和協議会  
治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟



問い合わせ・連絡先 大阪平和遺族会事務局090 (2354) 1674